

# 看護の統合と実践

## 【目的】

看護に求められている社会的ニーズを理解し、個人と集団と社会に対し、適切な看護を提供できるよう、既習学習の知識と技術を統合して、実践できる力を養う。

## 【目標】

1. 組織の中での看護師の役割を理解し、看護管理と看護研究の基礎的知識を習得する。
2. 災害医療・災害看護についての基礎知識を習得する。
3. 国際社会での諸外国との協力について考えることができる。
4. 安全な医療の提供に向けて、対象に合わせた適切な診療の補助技術が実施できる。
5. 複合課題を通して、知識・技術の統合と総合的な判断を学び、臨床実践能力を養う。

## 【構成および計画】

< 講義 >

授業科目	単位数	時間数	学年別計画時間			備考
			1年	2年	3年	
看護管理と研究	1	30			1(30)	3年次前期
災害看護	1	15			1(15)	3年次後期
診療の補助技術における安全	1	30			1(30)	3年次前期
臨床看護の実践	1	15			1(15)	3年次後期
合計	4	90			4(90)	